

第38回高校生のための放送講座 グループ別練習 講師とテーマ

- * 全国大会出場者は加賀先生のグループに入ります。
- * 関東大会出場者は板倉先生のグループに入ります。
- * 原稿2部(自分の分と講師の分)を持参して下さい。
- * 各クラス5、6名の予定

| 講座番号 | 講師 | テーマ | 内容・用意するものなど | レベル | 分類 |
|------|-----------------------|-----------------------|---|-----------|----------------|
| 1 | 濱崎 俊文 先生 (東海大付属浦安) | 物語の入り方と終わり方 | 会話文は得意だけれど地の文が苦手な人。抽出の方法も含めて、朗読の組み立て方を勉強します。発表原稿のほか、前後のページのコピーも提出してください。 | 経験者向き | 朗読 |
| 2 | 樋坂 裕子 先生 (柏の葉) | 間をきわめる | 「間」によって朗読はかわります。「間」の工夫をしましょう。 | 不問 | 朗読 |
| 3 | 和泉 洋一 先生 (成田) | 朗読の世界を研究しよう | 朗読に必要な要素に「息づかい」と「間」があります。今回の講座では、朗読原稿を使い、地の文や会話文を読むテンポや言葉の卓立、そして間の作り方について皆さんと共に研究してみます。要 筆記用具 | 初級～中級 | 朗読 |
| 4 | 米澤 正弘 先生 (県立船橋) | とりあえず予選通過をめざそう! | あと一步で予選通過、なんとか予選は通過したが…という人向けです。 | 左記 | アナウンス |
| 5 | 石井 淳 先生 (検見川) | 語りかけるアナウンス | 「読む」のではなく「語りかける」アナウンスを考えます。節(ふし)や波を排除して自然に話しかけるアナウンスを学びましょう。 | 経験者向き | アナウンス |
| 6 | 香取 宏 先生 (船橋二和) | 打倒 平板化 | 音の高低を意識して、かつ不自然な波を消して、自然な読みができるようなトレーニングを行います。 | 経験者向き | アナウンス (混合可) |
| 7 | 尾形 保夫 先生 (一宮商業) | 基本の基本 | アナウンス、朗読、どちらにするか? アナウンスの題材の見つけ方は? 朗読の抽出箇所は? どんなことを心がけたらいいの? 初めて取り組む人に。 | 初心者 | 混合 |
| 8 | 岡本 育彦 先生 (市原中央) | 優しい読み | (担当の見た目通り)優しく、穏やかに相手に伝えることをポイントに練習しましょう。 | 不問 | 混合 |
| 9 | 大久保 京子 先生 (千葉北) | 放送によい声と体のための workshop | 一昨年のこの講座の"Let's train your voice"のバージョンアップ編です。基礎となる声と体を鍛え、普段のトレーニング・ケア方法、声を鍛えるための題材などを紹介します。自分の学校での基礎練習メニューを記したものを、今年度高文連コンテストの原稿を用意してください。 | 発声に課題のある人 | 混合 |
| 10 | 鎗田 育代 先生 (東金商業) | 読点(、)の処理 | 同じ「、」でも止め方、切り方、つなげ方はいろいろ。意味を伝える「、」を学びます。 | 初心者 | 混合 |
| 11 | 羽根 敏子 先生 (鎌ヶ谷) | 話す息で読んでみよう | いろいろなアナウンス原稿を読んで、話す息について勉強しましょう | 初心者 | アナウンス |